

公民館だより **11**月号



『文化・芸術の祭典』

生涯学習フェスティバル



11月2日(土)、3日(日)の2日間に渡り、中央公民館と町民体育館を会場として、文化・芸術の祭典『生涯学習フェスティバル』を開催しました。

今回は【作品展示】や【ステージ発表】を始め、【健康づくり】、【交通安全】、【防災】、【環境】といった各コーナーや、【スタンプラリー】、【図書の無料配布】、【町民茶席】、【食品の販売】など盛りだくさんの内容で実施しました。会場には延べ約1,000の方が訪れ、《文化・芸術の秋》にふさわしい2日間となりました。

☆ステージ発表☆



☆作品展示☆



☆町民茶席☆



☆【健康づくり】のコーナー☆



☆【防災】のコーナー☆



☆【環境】のコーナー☆



☆【交通安全】のコーナー☆



今月の折込チラシ

今月号の公民館だよりには、以下のチラシが折り込んであります。ぜひご覧ください。

・『ガーデニング教室（第6回）参加者募集』

第23回奥の細道天の河俳句大会

10月18日(金)に中央公民館で「第23回奥の細道天の河俳句大会」が開催されました。

毎年県内各地の俳句愛好家から多くの句が寄せられており、今年度は225人の方から全部で1,170句の応募がありました。当日は、会場に約70名の俳句愛好家が集まり、蒲原ひろし氏を講師に迎えての「七五調の浮き世話



○席題の部入賞作

・水引の花へ水音めぐりきし

井鼻 細木 郵子

・屋敷神には水引の花明り

乙茂 金泉今日子

～俳句は魔法の～と題した記念講演が行われました。また、「水引草」・「山粧(よそお)ふ」を季語・季題とした【席題の部】では、井鼻の細木郵子様が4位に、乙茂の金泉今日子様が9位にそれぞれ右の句で入賞を果たしました。

「未来の夢こども体験講演会」～舞の海秀平さんを迎えて～

町教育委員会の主催により、毎年各界の著名人を講師に迎え、出雲崎小学校・出雲崎中学校の児童・生徒を対象とした講演をしてもらう「未来の夢こども体験講演会」。第7回目となる今回は、元小結：舞の海秀平さんを講師に迎え、子どもたちへ“夢”についてのお話をさせていただきました。

講演の中での舞の海さんの、「“夢”をかなえる為に、これから出会う“縁”を大事にしましょう」というメッセージに、小中学生たちは勇気づけられていました。



出雲崎総合大学のご案内

■歴史コース■

「出雲崎の歴史 ～明治天皇北陸巡幸あれこれ～」

【日時】11月27日(水) 13:30～

【場所】中央公民館 講堂

【講師】町文化財調査審議会委員 磯部 友記雄 様

■理科コース■

「環境講座 ～南極・グリーンランド氷床から見る地球環境 PART2～」

【日時】12月18日(水) 13:30～

【場所】中央公民館 講堂

【講師】長岡工業専門学校名誉教授 佐藤 和秀 様

図書館だより(新刊案内)



中央公民館



今やる人になる40の習慣

…林 修 著

先送りして後悔、失敗しないためにはどうしたらいいのかわからない。『いつやるか? 今でしょ!』でおなじみの予備校講師が語る、『今やる!』ための40の習慣。



がまんしなくていい

…鎌田 實 著

前向きで幸せを感じる人と、グチっぽく不幸のオーラを出している人。同じ境遇でも違いがでるのは何故? 体内のホルモン量による幸せの感じ方の違いを解説。

町立図書館(海岸公民館)



プア充

…島田 裕巳 著

高収入は要らない。「仕事量に合わない、それなりの収入で不安だらけの将来」よりも「高くはないが、安定した収入で希望あふれる未来」を選んで豊かな日常を送る為の1冊。



丸の内タニタ食堂

…タニタ 著

体脂肪計シェアナンバー1・タニタが開発する『丸の内タニタ食堂』の500kcal・減塩メニュー105種を紹介。ミリオンセラーのシリーズ、待望の第三弾です。

※この他の新着図書は、新着一覧を中央公民館・町立図書館(海岸公民館)それぞれに掲載しておりますのでご覧ください。

～みなさんの身近な情報をお寄せください～



「はやぶさ」が宇宙から持ち帰った『微粒子』を観て

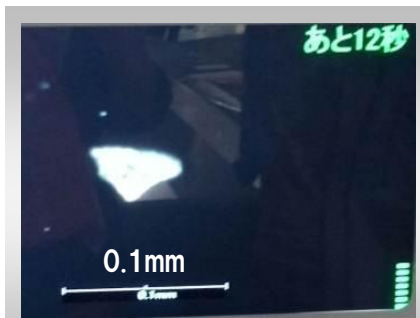
公民館長 佐藤 亨

先般、出雲崎町・長岡市の児童生徒の「科学研究発表会」が開催された。出雲崎小学校の児童も5名が発表し、優秀賞、優良賞を得るなど活躍した。

発表した子どもたちは、研究の動機から始まり、仮説を立てて説明していく。立派な発表が続いた。研究のきっかけとなる「なぜ?」「どうしてそうなるの?」「不思議だなー!」という疑問や好奇心は、全ての物事の発展に相通する。

子どもたちに刺激されてか、先日、東京上野にある「国立科学博物館」に行ってきた。お目当ては、日本の小惑星探査機「はやぶさ」が宇宙にある小惑星「イトカワ」から持ち帰った微粒子を観ることにあった。本物を観ることができると、子どもと同じように心が躍った。心が躍った今一つの要因がある。それは、一昨年探査機「はやぶさ」のエンジン開発に携わったJAXA（ジャクサ）研究員・細田聡史さんから、「はやぶさ」が持ち帰った微粒子の話を出雲崎の子ども達と共に聞いていたからである。科学博物館は、休日とあって親子連れで賑わっていた。博物館で観ることのできたのは、

0.1mmにも満たない粒子・岩石であったが、電子顕微鏡で大きめに拡大して観ることがができる。(写真は顕微鏡で観ると同時にモニターに写し出される同じ岩石) 一人約1分の観察が可能だ。光に当てられた岩石



小惑星「イトカワ」から採取された粒子

を操作しながら回転させると、時々光沢を放つ。岩石質の研究分析の結果、カンラン石や輝石などだという。

「はやぶさ」が60億kmも旅してもたらした、小惑星「イトカワ」の岩石である。感動ものだ。来年は「はやぶさ2」が打ち上げられ、2018年小惑星到着、2020年地球に帰還する予定である

平均半径160m、最高長径が500mしかない「イトカワ」に探査機を着陸させ、トラブルを克服して帰還させた日本の技術は世界をアツと言わせた。岩石を採取して地球に持ち帰った「サンプルリターン」は世界初だ。

今月の一句



〔西乃越句会〕

漁り火の競いあう沖良夜かな

羽黒町 太古 誠一

おしやべりは女の息抜き天高し

川 西 遠藤比呂女

〔越後出雲崎 渚会〕

一本（ひともと）の

石榴弁明豪邸跡

尼 瀬 齊藤 凡太

石榴裂け愁をふくむ笑ひ声

井 鼻 細木 郵子

〔出雲崎小学校児童の俳句〕

※今月はお休みです。

「どうしたら岩石を持ち帰れるか?」という飽くなき探求は、先の細田さんの言葉を借りれば、『はやぶさが帰還した喜びは格別だった。苦勞のかいがあった。諦めないことだ』に尽きるようだ。満天の星が輝く秋空を見上げるたびに、「はやぶさ・イトカワ」を空想しそうである。

宇宙に限らず、疑問や感動・感激から始まる探求心。町の子ども達にその目と心をいっぱい持たせたいものである。



柳津町・出雲崎町交流大会



10月26日(土)今年も福島県柳津町すぱーく柳津にて『第2回柳津町・出雲崎町親善ゲートボール大会』を開催しました。残念ながら同日開催予定の野球大会は雨天中止になってしまいましたが、『中止になった野球の分も試合を!!』ということで4試合を行い3-1で出雲崎町が勝利。来年は出雲崎町で再戦と再会を誓い無事に大会が閉幕しました。柳津町・出雲崎町の友好がより一層深まった1日でした。

秋のスポーツ教室スタート!

10月23日(水)から「バレーボール教室」・「トレーニング教室第2期」が始まりました。バレーボール教室は小学生17名の参加で、真剣にバレーボールに取り組んでいました。2時間の教室ですが、すぐに上達していました! トレーニング教室は26名の参加で今期から参加していただいた方をメインにマシンの扱い方をレクチャー、こちらにも真剣に講師の話に耳を傾けていました。



バレーボール教室



トレーニング教室

第32回町内ゲートボール大会



10月10日(木)第32回町内ゲートボール大会が開催されました。決勝戦は同ブロックから勝ち上がった『いきな』と『神条』で行われ、『いきなチーム』の優勝でした。おめでとうございます。

大会結果

優勝: いきな
準優勝: 神条
第三位: 上中条
フェニックス

お知らせ



第24回ソフトバレーボール大会のご案内

下記のとおり「第24回町民ソフトバレーボール大会」を開催します。地域、ご家族、ご友人、職場の仲間でぜひご参加ください。

日時	11月17日(日) 午前9時から開会式
会場	町民体育館
条件	1チーム8名まで(4人制) ※下記条件をどちらか満たすこと ① 50歳以上の男性一人 ② 女性(小学生でも可)
申込み	11月13日(水)までに町民体育館へ Tel.78-4700

11月の指導員日程

～トレーニングルーム～

11/6、13、20、27日(水) 19:30～21:00

★お気軽にお声かけください★

